



たそがれキヤット  
今日も北アルプスが綺麗だにゃ〜



桜と琉金



ウミガメとサンゴ礁



槍ヶ岳



自鷺1

# 色彩で魅せる心の切り絵 「田中克樹の世界展」

2021/10/9sat ▶ 12/26sun

ギャラリートーク&ワークショップ

- 10月16日(土)~17日(日) 2日間 ギャラリートーク ①11:00~ ②13:30~
- 11月20日(土)~21日(日) 2日間 ワークショップ 両日とも 13:30~
- 12月11日(土)~12日(日) 2日間 ワークショップ 両日とも 13:30~



富士川クラフトパーク内

富士川・切り絵の森美術館  
FUJIKAWA KIRIE ART MUSEUM



# 色彩で魅せる心の切り絵 「田中克樹の世界展」

「切り絵」は紙を唯一の素材とする絵画であり、紙の選択や技法などがその作家・作品の個性となって表現されます。色や厚さ、質感など紙の特質を見抜き、選択し、作家は自らの感性と表現者としての欲求に導かれるように切り、刻み、貼りながら創作していきます。田中克樹氏の作品には二つの共通した特色があると考えています。一つは、見る者の心を落ち着かせる不思議な奥行きを感じさせる技法・作風であります。その奥行きは作品の重厚感につながり、神秘的な魅力でもあり見る者の心を癒す大切な要素となっています。二つ目の特色は、他にはない作品を彩る独特な色彩です。氏の作品は総じてカラフルで私たちを軽やかな気分させてくれます。しかし、その色彩バランスは決して単純ではありません。氏が創り出す色調は重層で私たちの不安や悲しみをそと取り払い、不思議な力と優しさで見守ってくれるようです。こうした作品の個性はどのようにして生まれるのか…。そこには切り絵作家田中克樹の生き様とその過程で醸成された生きることに對する怒りや悲しみ、同時に他人への感謝や熱い想いなど様々な感情が凝縮され、関わり、作品に投影されているのではないかと思います。長野県長野市に生まれ、幼少の頃から絵を描くことが好きだった田中克樹氏は自然な形で中学園名古屋総合デザイン専門学校に進みます。やがて卒業、看板製作会社に就職し社会人としてスタートします。しかし、やがて挫折が訪れ心身とも苦難の荒波を経験することになります。苦しみ、もがいていたその時期に「切り絵」が氏の光（未来）となり、やがて作風や技法も含めて氏独自のものとして明確に形創られて行きました。作品は自身で着色した多種多様な紙などを使いながら、作品の裏側から何層にも切り重ねるといった独自の技法で創られます。そこから作品に絶妙な奥行きと安定感のある色彩バランスが生まれているものと考えられます。魚や鳥、動物、風景、車や建物など、身近にある対象が新しい命を吹き込まれたように切り絵作品となって私たちを楽しませてくれます。

## 2021/10/9sat ▶ 12/26sun

- 主 催：富士川・切り絵の森美術館  
□後 援：山梨県、市川三郷町、富士川町、早川町、身延町、南部町  
山梨日日新聞社・山梨放送、(株)テレビ山梨  
読売新聞甲府支局、朝日新聞甲府総局  
毎日新聞甲府支局、産経新聞甲府支局  
(株)山梨新報社、(株)エフエム富士、(株)エフエム甲府

- 開館時間：午前10時00分～午後5時00分※入館は閉館30分前まで  
□休 館 日：毎週水曜日（祝日の場合は翌日）  
※11月3日（水）は開館、11月4日（木）は休館  
□入 館 料：一般700円（600円） 小中学生300円（250円）  
（ ）内は20名以上の団体料金

### 交通のご案内

- お車でお越しの場合  
○中部横断自動車道下部温泉早川ICより約5分。  
身延町下山「上沢交差点」を直進。
- JRでお越しの場合  
○東京・長野方面からは  
・JR甲府駅にてJR身延線に乗換。下部温泉駅下車、タクシー利用で約5分  
○関西方面からは  
・新幹線静岡駅にてJR身延線接続の「特急ワイドビューふじかわ」に乗換。  
下部温泉駅下車、タクシー利用で約5分



富士川クラフトパーク内  
富士川・切り絵の森美術館  
FUJIKAWA KIRIE ART MUSEUM

〒409-2522 山梨県南巨摩郡身延町下山1597  
TEL 0556-62-4500 FAX 0556-62-4115  
<https://www.kirienomori.jp/>



URL QRコード